

事業番号	04 07 17	事業改善シート（26年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	精神障害者地域生活支援事業				担当課	部局	健康福祉部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	保健・疾病対策課		
	施策の総合的展開	6-1 健康で長生きできる地域づくり 1 保健活動の推進			E-mail	hoken-shippei@pref.nagano.lg.jp		
		6-2 いきいきと安心して暮らせる社会づくり 2 障害者支援の充実 4 社会的保護の充実			実施期間	S50 ~		

1 事業の概要

目指す姿	医療・保健・福祉が連携し、地域の受入体制（生活の場・相談する場・昼間の活動の場、地域住民の理解等）が整備されることで、退院可能な精神障害者が安心して地域で生活することができる。
現状（予算編成時）	精神障害者の精神科病院入院に関するデータ：平均退院率 75.9%（調査対象年度H19、評価年度H23）、5年以上かつ65歳以上の退院者数 108人（調査対象年度H23） 地域ケア推進事業の研修会等の事業参加者総数 1,227人（過去4年間の平均）、H25年度—4校の高校に当事者講師を派遣

県が関与する理由	県でなければ実施不可（その他）	【左記の説明、根拠法令等】 精神障害地域移行支援特別対策事業実施要綱（厚生労働省障発0530001号）セーフティネット支援対策等支援事業実施要綱（厚生労働省社会援護局長通知）、障害者総合支援法第78条（都道府県の地域生活支援事業）、精神保健福祉法第46条（正しい知識の普及）第47条（相談指導）、精神保健福祉法第2条及び厚生労働省公衆衛生局長通知（S50.7.8付け発第374号）、「こころのバリアフリー宣言」（平成16年3月25日付け厚生労働省通知）
	県民との協働による実施：実施は困難	

成果目標・事業内容	① 成果目標（H26）				
	精神障害者の精神科病院入院に関するデータ： 平均退院率 81.2%、5年以上かつ65歳以上の退院者数 132人（第3期障害福祉計画の目標値（H26）） 地域ケア推進事業の研修会等の事業参加者総数 1,200人（現状と同等） 年間 5校の高校に当事者講師を派遣（平成23年度実績及び、平成24年度実績と同等）				
	② 事業内容 （単位：千円）				
	項目	実施方法	H26事業実績		
			H26（当初）	H26（決算）	H27（当初）
	精神障害者地域生活支援コーディネーター設置事業	委託	県下4箇所にてコーディネーターを配置し、精神科病院に入院する退院可能精神障害者の退院促進及び地域の受け入れ体制の構築を図る。	10,668	10,668
精神障害者地域生活支援関係者研修	直接	・ 圏域事業実施体制強化のための研修 ・ 地域移行に関する管内関係者研修	1,564	655	1,745
障害者支え合い活動支援事業	委託	・ 地域住民に対する精神障害者理解のための普及啓発活動 ・ 入院又は退院後間もない精神障害者に対する、当事者支援員の訪問支援	971	971	1,202
精神障害者地域ケア推進事業	直接	一般県民、民生児童委員、自治会役員、精神保健福祉関係者等を対象に研修会等を実施	206	125	206
若者向け心のバリアフリー事業	委託	精神疾患を経験した当事者を講師として高校に派遣し、若者の精神疾患に対する偏見をなくす。	107	81	105
		合計	13,516	12,500	3,258

事業コスト	区分（単位：千円）	24年度	25年度	26年度	27年度
	前年度繰越				
	当初予算	36,476	14,142	13,516	3,258
	補正予算				
	合計(A)	36,476	14,142	13,516	3,258
	一般財源	14,787	1,643	1,112	1,455
	県債				
	国庫支出金	21,689	8,499	1,106	1,803
	その他	0	4,000	11,298	0
	決算額(B)	35,185	13,443	12,500	
概算職員数(人)	0.30	0.40	0.30	0.30	
概算人件費	2,477	3,303	2,477	2,477	
概算事業費(B(A)+C)	37,662	16,746	14,977	5,735	

成果目標の達成状況					
項目	H25末（実績）	H26			H27目標
		目標	成果	達成状況	
平均退院率	75.9%（H23）	81.2%	75.5%	未達成	—
5年以上かつ65歳以上の退院者数	108人（H23）	132人	120人	未達成	—
地域ケア推進事業参加者総数	1,227人	1,200人	1,132人	未達成	1,200人
講師派遣高校数	4校（H24）	5校	4校	未達成	5校

目標に対する成果の状況	・ 地域生活支援コーディネーターの配置、保健福祉事務所等による研修、精神障がい当事者相談員によるピアサポート活動等の取組により、精神障がい者の地域移行を推進したが、平均退院率、高齢長期入院者の退院者数は目標値を下回る結果となった。 ・ 高校に当事者講師を派遣する若者向け心のバリアフリー事業は、予定していた5校のうち1校が日程調整等が不調となり未実施となってしまった。高校への募集通知、教育委員会への周知等の回数は前年度以上に実施したが、事業に対する問合せは減少傾向にある。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	精神障がい者地域生活支援コーディネーター設置等事業を廃止したため、各圏域の窓口となるコーディネーター機能を持つ者等と連携をしながら、地域生活支援に係る広域調整及び支援関係者の専門的な能力の向上及び人材育成の充実を図る。